

企業動向調査の概要

調査時点：令和7年7月（毎年1月、4月、7月、10月を調査期として実施）

調査対象：市内企業 100社 【製造業54、建設業15、運輸業6、卸・小売業12、サービス業13】

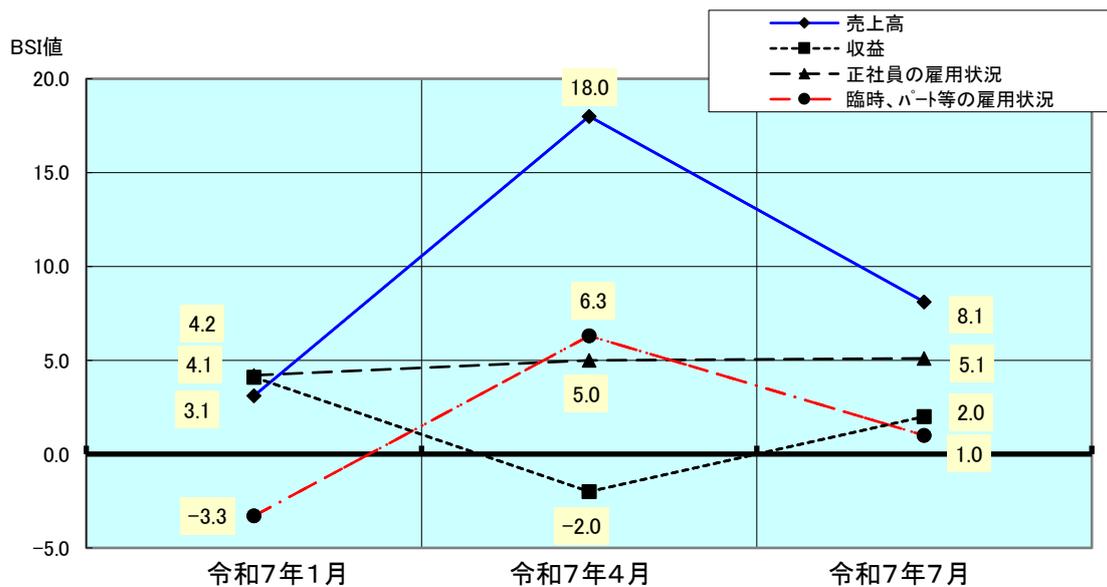
回答企業： 99社 【製造業54、建設業15、運輸業6、卸・小売業12、サービス業12】

- 回答は、前年同期比での景況感(増加、不変、減少)による。
- 《BSI値》は、「増加」と回答した企業の割合から、「減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値である。

◆動向調査の結果

【全体】

- ☞「売上高」：9.9ポイント下降し、8.1ポイントになった。
- ☞「収益」：4.0ポイント上昇し、2.0ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：0.1ポイント上昇し、5.1ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：5.3ポイント下降し、1.0ポイントになった。



《全体の概況》

- ・「売上高」は、BSI 値が、製造業、建設業、卸・小売業でプラス、運輸業、サービス業でマイナスになり、全体ではプラスであった。
- ・「収益」は、BSI 値が、製造業、卸・小売業でプラス、運輸業、サービス業でマイナス、建設業で±0になり、全体ではプラスであった。
- ・「正社員の雇用状況」は、BSI 値が、建設業、卸・小売業、サービス業でプラス、運輸業でマイナス、製造業で±0になり、全体ではプラスであった。
- ・「臨時、パート等の雇用状況」は、BSI 値が、製造業、建設業、卸・小売業でプラス、運輸業でマイナス、サービス業で±0になり、全体ではプラスであった。

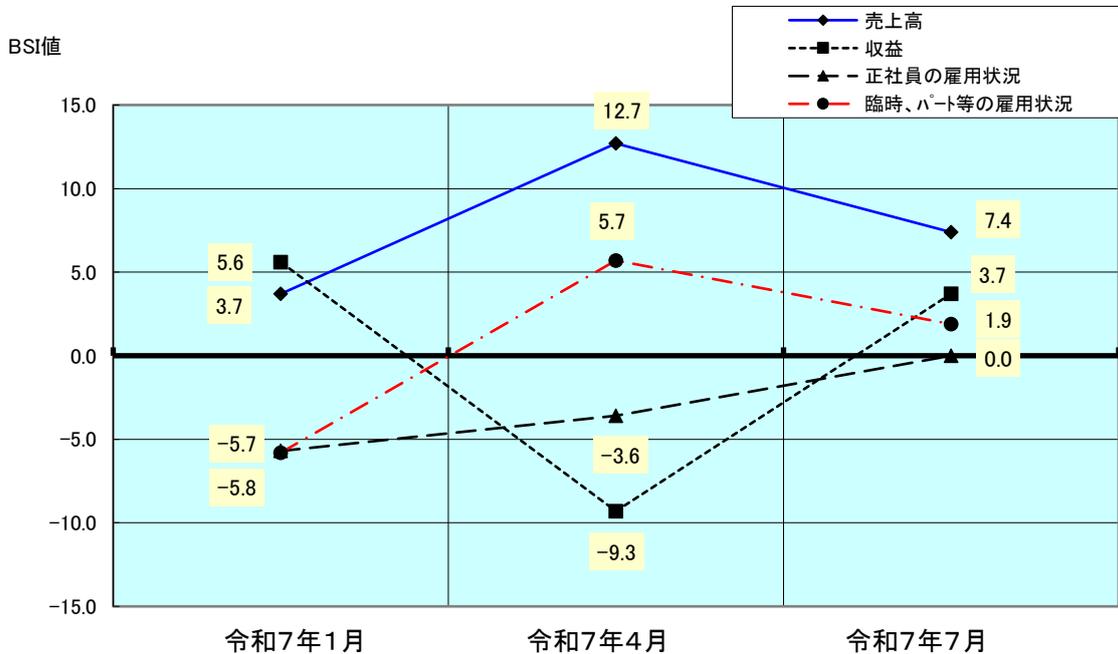
【製造業】

☞「売上高」：5.3ポイント下降し、7.4ポイントになった。

☞「収益」：13.0ポイント上昇し、3.7ポイントになった。

☞「正社員の雇用状況」：3.6ポイント上昇し、0.0ポイントになった。

☞「臨時、パート等の雇用状況」：3.8ポイント下降し、1.9ポイントになった。



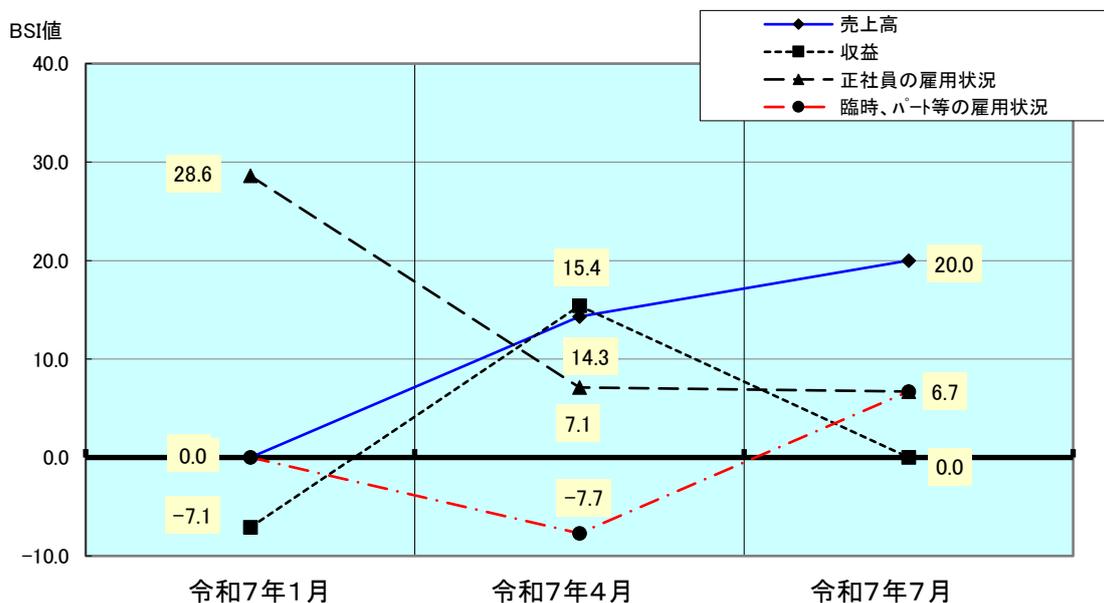
【建設業】

☞「売上高」：5.7ポイント上昇し、20.0ポイントになった。

☞「収益」：15.4ポイント下降し、0.0ポイントになった。

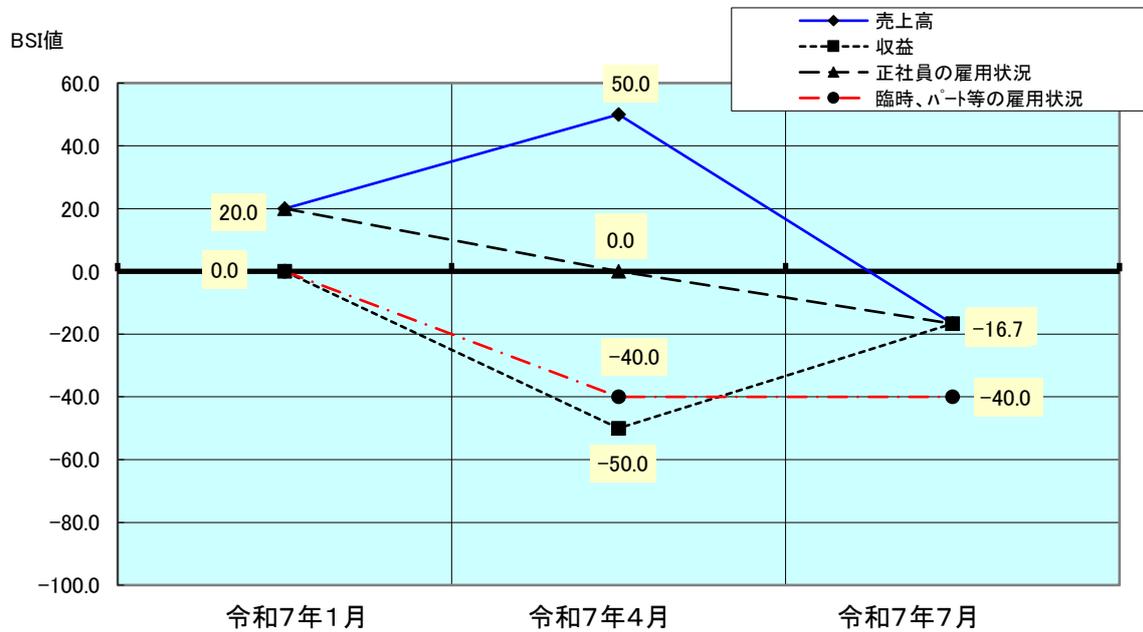
☞「正社員の雇用状況」：0.4ポイント下降し、6.7ポイントになった。

☞「臨時、パート等の雇用状況」：14.4ポイント上昇し、6.7ポイントであった。



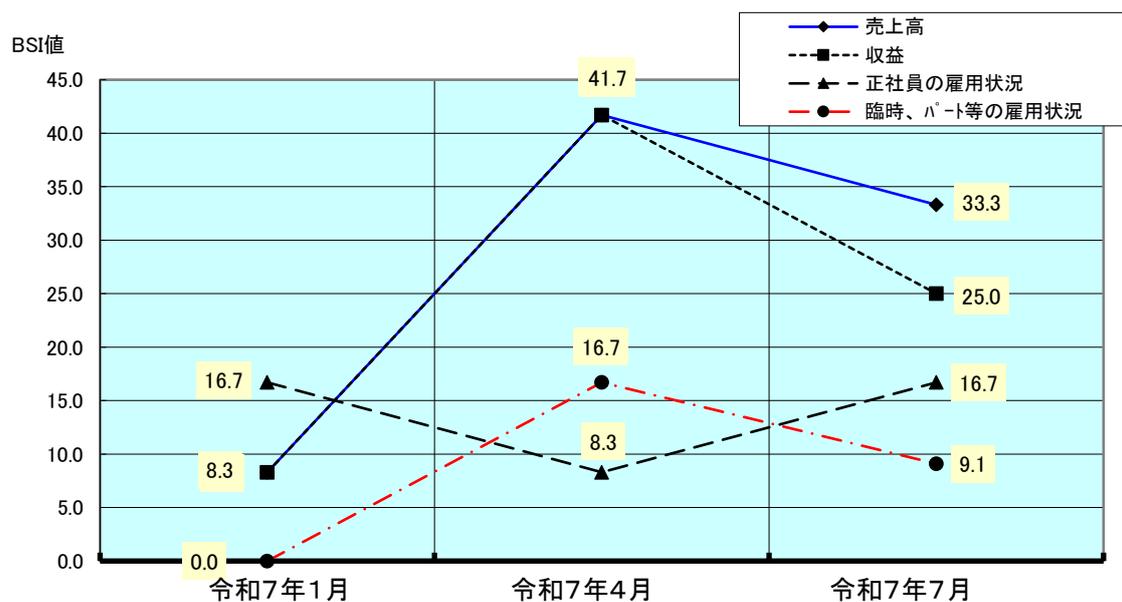
【運輸業】

- ☞「売上高」：66.7ポイント下降し、△16.7ポイントになった。
- ☞「収益」：33.3ポイント上昇し、△16.7ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：16.7ポイント下降し、△16.7ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：変わらず、△40.0ポイントになった。



【卸・小売業】

- ☞「売上高」：8.4ポイント下降し、33.3ポイントになった。
- ☞「収益」：16.7ポイント下降し、25.0ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：8.4ポイント上昇し、16.7ポイントであった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：7.6ポイント下降し、9.1ポイントになった



【サービス業】

- ☞「売上高」：24.4ポイント下降し、△16.7ポイントになった。
- ☞「収益」：9.0ポイント下降し、△16.7ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：13.5ポイント下降し、25.0ポイントであった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：33.3ポイント下降し、0.0ポイントになった。

